



梅の香り漂う湯島天神から神田明神散策と 東京都水道歴史館の見学

会長 中村
企画・案内: distance G
池田SGL
サポート 杉田副会長

湯島天神梅まつりは文京花の五大まつりの一つであり、道真公をお祀りする湯島天満宮において毎年2／上～3／上旬に開催されています。境内は白梅を中心に約300本の梅の木が植えられ、期間中はさまざまなイベントが催されます。神田明神の正式名称は神田神社であり、日本三大祭の一つ「神田祭」が有名です。本殿裏手に回ると小さな神社がたくさんあり、その境内に紅梅が綺麗に咲いています。東京都水道歴史館は江戸時代から水道事業の歴史と近代水道の創設、現在の東京都水道局の歴史事業を貴重な実物資料と再現模型等でわかりやすく展示されています。

- ◆開催日 平成30年 2月 23日(金) (雨天中止)
- ◆集合 ①小田急・代々木上原駅、千代田線ホーム 09:50
②メトロ千代田線、湯島駅 (5番出入口の地上口) 10:30
- ◆参加費 400円(メールをお持ちでない方は別途100円加算)
- ◆持ち物 保険証&会員証・お弁当・飲料水・敷物・雨具・他



最寄駅 新松田===洪沢===秦野===東海大===伊勢原===愛甲石田===本厚木===相模大野===町田===代々木上原=====湯島
参考 8:29 8:36 8:40 8:45 8:51 8:54 8:58 9:10 9:16 着 9:47 発 10:07 着 10:30
【行程】 湯島駅……湯島天神(散策)……東京都水道記念館(昼食&見学)……神田明神((散策)……御茶ノ水駅(解散)
10:35 (オリエン)10:50～12:00 12:20～13:00～13:45 14:00～15:00 15:20 頃



◆ 湯島天神

湯島天神は学問の神様として知られており、菅原道真公が祀られている神社です。そのため受験シーズンには合格祈願に学生の参拝と観梅の観光客が多く訪れます。



◆ 神田明神

神田明神は江戸総鎮守として幕府をはじめ江戸庶民たちからも大切にされてきました。また、TVでお馴染みの銭形平次は、神田明神下に住み「明神下の親分」と呼ばれることから、神田明神の境内の明神下を見下ろす地に寛永通寶を形どった銭形平次の碑があります。



◆ 東京都水道歴史館

東京都水道歴史館は近現代の東京の水道、江戸上水の歴史などを展示。ライブラリーには水や水道に関するさまざまな資料があります。昼食は3階のレクチャールームを利用します。

